

令和8年2月16日

県土整備部道路課

「奥入瀬ビジョン」の実現に向け「事業構想（案）」を策定 ー第2回奥入瀬十和田利活用協議会を開催ー

奥入瀬十和田利活用協議会¹⁾では、「奥入瀬ビジョン」²⁾の実現に向け、“人と自然の共存・共生”、“まろごと自然博物館”、“地域が潤う滞在型観光”の3つの視点が網羅された事業計画の検討を進め、奥入瀬・十和田湖地域を世界に誇れる地域として次世代に残していく取組みを進めています。

第2回協議会では、事業計画の検討や基本設計に必要な項目を設定した「事業構想（案）」の策定について協議します。

この「事業構想（案）」の策定により、奥入瀬の将来像が示され、ビジネスモデルや運営体制の本格検討の段階へ移行することとなります。

つきましては、協議会が下記のとおり開催されますので、周知、報道方よりしくお願いいたします。

記

1. 日時 令和8年2月20日（金） 13:45～14:15
2. 場所 青森県庁西棟8階大会議室（Web 併用）
3. 協議会員(出席予定者) 別紙（1）のとおり
4. 議事 (1) 事業構想（案）の策定について
(2) R8 奥入瀬自然博物館について

- 1) 奥入瀬十和田利活用協議会は、「奥入瀬ビジョン」の実現に向けた議論を深化・加速させることを目的に設立した官民一体の組織
- 2) 「奥入瀬ビジョン」は国道103号奥入瀬（青楓山）バイパス整備後の奥入瀬・十和田湖地域の目指す姿や、これを達成するための戦略について、自然環境の保全、地域の基幹産業である観光の振興、交通システムの観点から検討し、とりまとめたもの

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	整備推進G 能登谷 武範
電話番号	直通：017-734-9651 内線：6830
報道監	県土整備部理事 米田 均

別紙（１）協議会員

	組織・役職等	摘要
国	環境省 東北地方環境事務所長	
	国土交通省 東北地方整備局長	
	国土交通省 東北運輸局長	
県	青森県知事	協議会長
	青森県 環境エネルギー部長	
	青森県 観光交流推進部長	
	青森県 県土整備部長	
市	十和田市長	
	七戸町長	